



田植え体験の様子

「わが村は美しくー北海道」運動第8回コンクール応募団体

留萌市食農教育推進協議会 【留萌市】

留萌米の魅力地域内外に発信

はじまりは？

稲作が主力の留萌市の農業。農家は米価低迷や高齢化、後継者不足など農村社会を取り巻く環境の変化に遅れを取り、持続的な発展に暗雲が漂っていました。

一方、子供たちは、昔であれば当たり前で遊んでいた場所や遊び方が制限され、実体験から学習すべき能力が低下し、とりわけ農村地区の子供でさえ手植えや手刈りを経験したことがない状況でした。

そこで、私たちは留萌市における「農村地域の活性化」と「子供たちに対する体験学習の推進」を目的に食農教育活動を進め、いずれは、留萌市の農業を市民が食べ支える環境を作りたいと考えています。

おもな活動

留萌市内の小学5年生を対象とした田植え、稲刈りの体験学習をはじめ、参加小学生全員で体験した絵を描いてもらい一般の人たちに見てもらう農村絵画コンテストの実施、さらに、その中で優秀な絵画5枚と子供たち全員の写真を載せたオリジナルの食育米300袋を販売しています。

体験学習には、これまで1,000人を超える子供たちが参加し、中には農家を継ぎたいという子供たちもいます。これからも、留萌米の魅力地域内外に伝えていってほしいと願っています。



稲刈り体験の様子

ここが自慢

【地産地消に向けた取組】

留萌のお米は全道でもトップクラスの品質で、過去に全国米食味分析コンクールで金賞を受賞しており、留萌管内を中心に徐々に知れ渡りつつあります。

現在、留萌市全ての小学校で、総合学習の一環として水稻の勉強、農業体験を実施し、オリジナルの食育米を販売することにより、留萌の農業とお米の更なる知名度の向上と消費拡大に努めています。

担い手不足は深刻ですが、だからこそ地元を理解してもらい、市民が食べ支える農業を展開し、農村地域の活性化に貢献できる活動をしていきたいです。



オリジナルの食育米

連絡先

代表者名：佐藤 剛信さん／設立：2010年／会員：36名

住所：留萌市大字留萌村字幌糠1954
JA南るもい幌糠支所

電話番号：0164-46-1211

F A X：0164-46-1213

E-mail：-

U R L：-